

「日本一楽しい！遺言教室」主宰
遺言コンサルタント

佐山 和弘

Sayama Kazuhiro

◆終活エンターテイメント！

「日本一楽しい！遺言書教室」講師

◆寿司の握れる事業承継アドバイザー

◆相続・遺言専門行政書士



【THE遺言クイズ！これが遺言書の正体です！】

- Q. 遺言書は鉛筆書きでも有効？
- Q. 箸袋の裏に書いた遺言書は有効？
- Q. 遺言書に押す印は拇印でも有効？
- Q. 遺言書の署名はあだ名でも有効？

(※正解は一番下に記載)



【大人の女性に贈る！親や夫に書いてもらう4つの裏技！】

- ①殺し文句「私を路頭に迷わせないで！」
- ②魔法のお願いフレーズ「公正証書を作ってほしい！」
×「遺言書を書いて」→警戒されやすいのでNG
- ③マイケルの遺言書を一緒に見てもらおう！
- ④記念日を狙え！「結婚記念日」「いい夫婦の日」等

【秘伝！中高年のための遺言書の効果的な使い方】

書いておしまいなんてもったいないです。子供になめられないように**自分を守る武器**として使いましょう！

- ①書いたら見せよう！→疲弊する介護者に報いて、より手厚い介護をしてもらおう！
- ②書くぞ宣言をしよう！→「老後の世話をきちんとしてくれる子供に書くぞ」で子供がシャキーン！自分の身は自分で守る。これくらいのしたたかさは親として持つべきです！

【相続の話し合いでモメないための鉄板ルール！】

- ①場所はずなぎ屋の半個室がいい。(実家等の密室は危険)
- ②高級車で乗り付けない。(見栄は厳禁。羽振りよく見せない。)
- ③酒類はNG。(リラックスさせ過ぎない。本音を出す場じゃない)
- ④ハンコ代はケチらない。(「要らない」を真に受けない。)
- ⑤世間体を大いに気にする。(相続トラブルは家の恥、必ずバレル)
- ⑥我が子でも油断しない。(結婚したら他人と思え。)等……他多数

※THE遺言クイズ！の正解は全てYES

1966年愛知県東海市生まれ。寿司屋の二代目時代の2007年に父親が急死。その際、腹違いの姉が発覚する等の相続騒動の経験から遺言書の大切さを伝える使命にかられる。猛勉強の末、行政書士の資格を取得し、相続遺言専門行政書士事務所さやま法務コンサルティングを開業。

書籍にもなったセミナーの常識を覆した笑いあり涙ありの「日本一楽しい！遺言書教室」をはじめ、千件を超える相続実務の生の経験則をもとにリーダーシップ、安全大会等の講演も全国各地で行う。

【取材内容・講演テーマ】

「日本一楽しい！遺言書教室」「終活&エンディングノート」「相続の現場から学ぶリーダーシップの極意」「大切な事業を円滑に引き継ぐために今、社長と奥様がすべきこと」等々